

THFA 読売KODOMO新聞杯第1回東北U-10サッカー大会開催要項

- 1 趣 旨 東北各県の少年サッカーチームが一同に会し、日頃の活動成果を発揮する場として選手の技術の向上を図り、小学校低学年年代でのサッカー普及と底辺拡大を目指す。また、試合を通じてフェアプレー精神を養うとともに、他チームと交歓・交流することで創造性豊かな青少年の健全育成に資する。
- 2 主 催 一般社団法人東北サッカー協会
- 3 後 援 いわき市教育委員会、株式会社メモリーアート
(予定)
- 4 特別協賛 株式会社読売新聞東京本社
- 5 協 賛 東北連合読売会、株式会社報知新聞社、福島民友新聞株式会社
- 6 協 力 株式会社宮城読売 I S
- 7 主 管 一般社団法人東北サッカー協会4種委員会、一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会
- 8 期 間 平成31年3月9日(土)～10日(日)
- 9 会 場 新舞子フットボール場(いわき市)人工芝2面
- 10 参加資格 平成30年度に公益財団法人日本サッカー協会に加盟登録した団体(チーム)であること。
上記団体(チーム)に所属する選手であり、平成20年4月2日以降の出生者(U-10)であること。
公益財団法人日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。(当日持参)
選手証とは(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートホン、PC画面に示したものを示す。選手証の確認作業は試合当日、各チーム1試合目開始の30分前には行う事。
- 11 参加チーム 東北各県4種委員会から推薦されたチーム 各県2チーム 計12チーム
①チーム構成は、選手16名以内、引率指導者6名以内とする。
②ベンチ入り指導者は3名以内とし、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であり、うち1名以上は公益財団法人日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)を有すること。
③参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
④参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入していること。
- 12 大会形式 各3チームによる1次ラウンド(グループリーク)と決勝ラウンド(順位決定トーナメント)
- 13 組合わせ 一般社団法人東北サッカー協会4種委員会による抽選
- 14 日 程 1次ラウンド(グループリーク) 3月9日(土)
決勝ラウンド(順位決定トーナメント) 3月10日(日)
- 15 競技方法 1) 参加12チームを3チームずつ4グループに分けてグループリークを実施し、各グループ同順位チームによる順位決定トーナメントをノックアウト方式により行う。
2) 1次ラウンドにおける順位の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
① 全試合の得失点差(総得点-総失点)
② 全試合の総得点
③ 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
④ ①～③の全項目において同一の場合には、当該チーム同士によるPK方式(3人)により決定する。
3) 決勝ラウンドにおいて規定時間内に勝者が決定しない場合、準決勝はPK方式(3人)により勝者を決める。決勝戦のみ延長戦を行い、それでも決しない時PK方式(3人)により勝者を決める。
- 16 競技規定 1) 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会競技規則2017/2018による。
2) 公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。但し、本大会用として以下のとおり規定する。
① 試合時間は以下の通りとする。
1次ラウンド: 30分(前後半各15分)とする。ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則5分とする。
決勝ラウンド: 30分(前後半各15分)とする。ハーフタイムのインターバル

- (前半終了から後半開始まで) は原則 5 分とする。
延長戦は 10 分 (前後半各 5 分) とする。
- ② 審判は一人制で実施し、補助審判を置く。審判員は各チームの帯同審判員とする。但し準決勝・3 位決定戦・決勝戦においては派遣審判員で行う。
 - ③ ベンチに入ることができる人数は選手 16 名以内、指導者 3 名以内とする。試合成立最少人数は 6 名とし、下回った場合は参考試合とする。
 - ④ テクニカルエリアを設置する。戦術的指示は、テクニカルエリア内からその都度 1 名の指導者に限り伝える事ができる。
 - ⑤ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許可される指導者は 2 名以内とする。
 - ⑥ 本大会において退場を命じられた競技者は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。
 - ⑦ 本大会において警告を 2 回受けた競技者は、次の 1 試合に出場できない。
 - ⑧ 試合球は主催者側で準備する。
 - ⑨ 中断及び対応について試合中、豪雨・雷・地震強・原発事故の際には、大会本部の判断で中断する。再開方法は中断から 20 分様子を見、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく再試合とする。前半終了後は、同店の場合はコイントスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。
 - ⑩ メンバー表提出は各試合の 40 分前に大会本部にて MCM を行います。その際に 2 部提出をお願いします。
- 17 ユニフォーム 1) ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。但し、チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなくてはならない。
また、チームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。
- 2) 時季的に半袖ユニフォームの下にアンダーシャツを着用する場合、その袖の色はシャツの袖の主たる色と同じでなければならない。
アンダーショーツまたはタイツを着用する場合、規則ではその色はショーツの主たる色または、ショーツの裾の部分と同じ出なければならないが、全選手が別の色ではあるが同色の場合は可とする。
- 3) ユニフォームへの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合にのみこれを認める。
- 4) その他の事項については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
- 18 表彰 1) 優勝：優勝カップ、優勝トロフィー、表彰状、メダルを授与する。
2) 準優勝：準優勝トロフィー、表彰状、メダルを授与する。
3) 第 3 位：トロフィーと表彰状、及びメダルを授与する。
4) 第 4 位：楯と表彰状を授与する。
5) 個人賞として大会最優秀選手賞 1 名・大会優秀選手 11 名に賞品を授与する。
- 19 参加申込 参加申込書(エントリー用紙、プログラム用、宿泊申込)に必要な事項を記入の上、2月8日(金)まで大会事務局に送付すること。メール添付でお願いします。
※登録選手の変更については、6 名を上限に認めることとし、3 月 9 日(土)午前 9 時の監督会議までに大会事務局に提出すること。
- 20 参加料 1 チーム 10,000 円
- 21 宿泊手配 参加チームは、大会指定宿泊幹旋会社にお問い合わせします。
- 22 開閉会式 開会式：2019 年 3 月 9 日(土) 12:00～ 全チームユニフォーム着用すること
閉会式：2019 年 3 月 10 日(日) 15:00～(予定) 全チーム参加すること
- 23 監督会議 2019 年 3 月 9 日(土) 9:00～ 於：大会本部前
※各チーム指導者 1 名参加すること。
- 24 負傷等に対する応急措置と災害発生に対する措置について
1) 大会中の怪我等については、大会本部で応急手当を行います。その後近隣病院を紹介し
ます。(救急車が必要な場合は、大会本部にご連絡下さい)
2) 災害が発生した場合は、各会場の災害対応マニュアルに従い避難すること。
- 25 その他 1) 本要項に違反やその他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
2) 本要項に記載されていない事項については、主管団体において協議の上決定する。